

森ビル株式会社 メディア企画部

# 文化コンテンツ 事業のご紹介



森ビル株式会社 メディア企画部

# 文化コンテンツ 事業のご紹介

森ビルの都市づくり×「文化・芸術」～未来を共有し、育む～	01
メディア企画部について	02
実績詳細	03
私たちの提案・コーディネートのポイント	06
その他提供サービス 都市模型・VR(ヴァーチャル・リアリティ)など	07

## 森ビルの都市づくり × 「文化・芸術」

～ 未来を共有し、育む～

創業以来50余年、森ビルはその街に暮らす方々とたくさんの対話を重ねながら、都市を創り、育んできました。

完成までに17年もの歳月を要したプロジェクトもあります。真の意味で生きた都市を創るには、地域の方々と対話を重ねて未来を共有し、深く結びついたコミュニティを育てていかななくてはなりません。「創り、育む」という精神は当社の全ての活動を貫くものです。

生きた都市には「文化・芸術」の醸成も欠かせません。そこに暮らし、集う人々に刺激や癒しをもたらす文化・芸術活動を都市づくりのミッションのひとつに掲げ、自ら文化施設を運営するなど深くかかわり続けてきました。

また、音楽、現代アートなどの従来の方針に加えて、近年ではマンガ・アニメ・ゲーム・メディアアートなど、「クールジャパン」や「メディア芸術」として注目を集める分野においても、積極的に展覧会やイベントを開催しております。

未来に向けて、都市の中で文化・芸術の可能性を育み、発展の力になること。当社の都市づくりにおける大切な役割と考えています。



地元説明会の様子



アークヒルズ(1986年)



サントリーホール  
写真提供: サントリーホール



六本木ヒルズ(2003年)



森美術館



虎ノ門ヒルズ(2014年)

# メディア企画部について

メディア企画部は、都市のプレゼンテーション手法の開発（都市模型やVR（ヴァーチャル・リアリティ）、空間展示等）を行っており、エンターテインメント性のある「クールジャパン」「メディア芸術」分野とはいち早くからコラボレーションを行うなどの関わりをもってきました。平成22～26年度には、文化庁の「メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業」を5年間継続して受託するなど、当分野においての経験や実績、ネットワーク形成も一つ一つ重ねてまいりました。

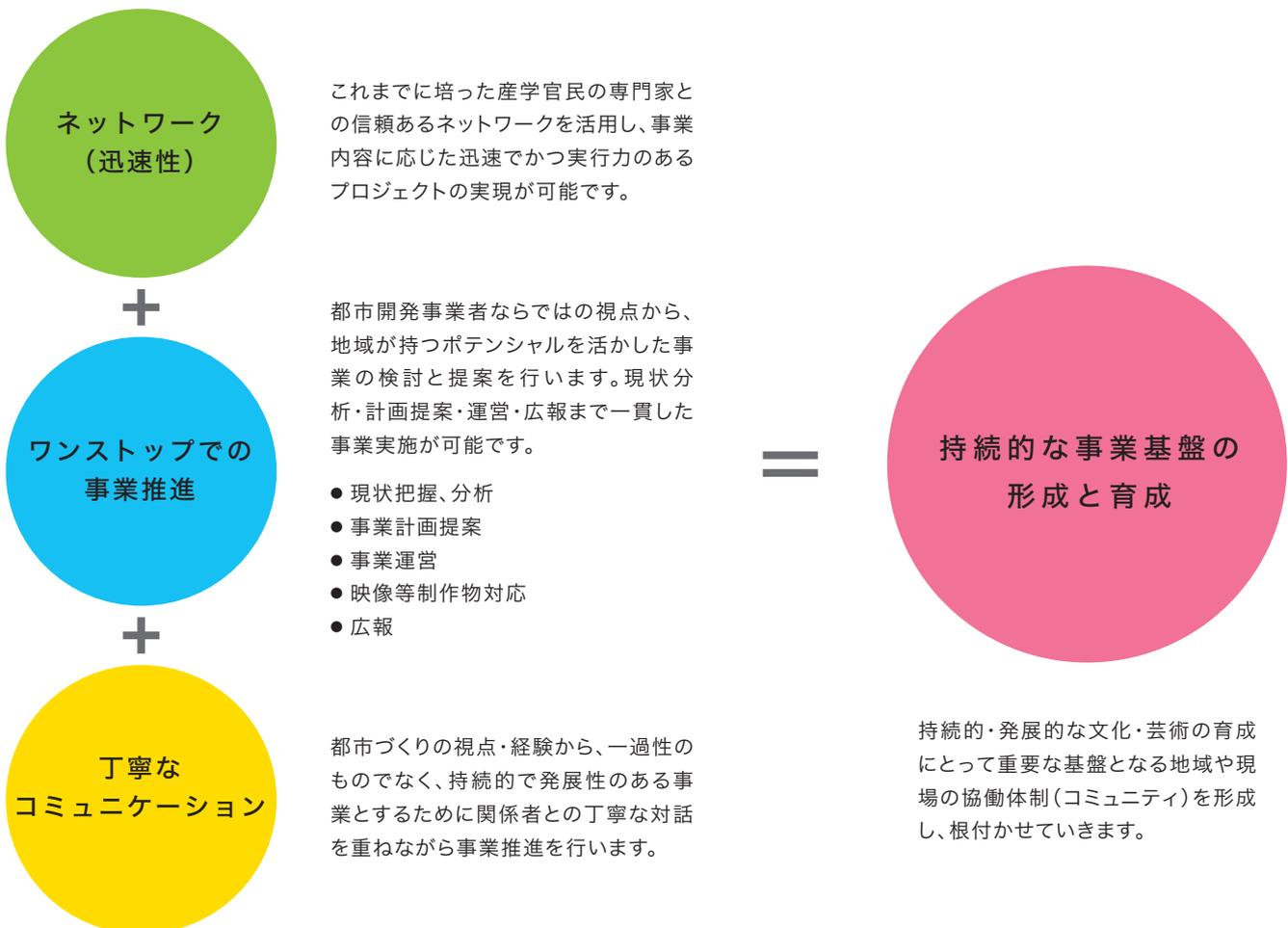
これらの活動を通して改めて感じることは、「文化・芸術」の醸成にも一足飛びの近道はないということです。関係者やコミュニティとの対話を継続的に重ねながら「一緒に育む」という土壌の形成が大事であるということです。

私たちのこれまでの経験で培ったノウハウで、文化・芸術に携わる皆様の発展と事業推進のお役に立てれば幸いです。

「クールジャパン」「メディア芸術」に関する主な実績

- 平成22～26年度文化庁「メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業」受託
- 平成24年度文化庁「メディア芸術祭香港展2012」受託
- 平成24年度経済産業省「クール・ジャパン戦略推進事業（海外展開支援プロジェクト）」受託
- その他、文化資源の活用に関する事業提案受託（民間企業、地方自治体）
- 空間展示の企画運営、映像制作

## ■ 私たちの強み



## 実績詳細

### ■ 空間展示・イベント

都市をテーマにアニメーション映画とコラボレーションした展覧会の開催や、「クールジャパン」「メディア芸術」を国内外に発信する展覧会・イベントの企画の提案など、関連省庁や民間企業などから文化資源の活用に関する事業受託の実績があります。用途や目的に応じた企画立案から予算策定、関係者との調整、イベントの運営に至るまで、プロジェクトの全体推進を行います。

#### スチームボーイ・19世紀ロンドン展



大友克洋監督のアニメーション映画『スチームボーイ』に描かれる19世紀ロンドンをテーマに、その時代の産業、技術、都市、建築をキーワードに映画の世界観を表現する展覧会(2004年)

主催:森ビル(森都市未来研究所)/監修:大友克洋/企画協力:STEAMBOY製作委員会

#### イノセンス・都市の情景展



押井守監督のアニメーション映画『イノセンス』より、映画に描かれた都市像をテーマに取り上げた展覧会(2004年)

主催:森ビル(森都市未来研究所)/監修:押井守/企画協力:プロダクションI.G、スタジオジブリ

#### 文化庁メディア芸術祭香港展 2012



森美術館によるキュレーションのもと、日本のメディア芸術をアジアへ発信した展覧会(2012年)

主催:文化庁/キュレーター:片岡真実(森美術館チーフ・キュレーター)/企画・運営:文化庁メディア芸術祭香港展2012事務局(森ビル株式会社、森美術館)

平成 24 年度

### 経済産業省「クールジャパン戦略推進事業(海外展開支援プロジェクト)」上海におけるコンテンツ×地域情報発信事業～地域への富裕層インバウンド促進～



展示会出展



小型ショップのテスト出店

日本のマンガやアニメなどのコンテンツの魅力によるインバウンド促進を目指した事業を実施。

期間:2012年7月～2013年3月/場所:上海/内容:①展示会出展②小型ショップテスト出店③クール・ジャパンの情報発信④モラルツアーの実施⑤マーケティング調査の実施

平成 24 年度

### 文化庁「メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業」～メディア芸術ライブラリーカフェ～



会場



トークセッション

「メディア芸術」や「コンソーシアム」の意義を広く一般に啓蒙する目的で、実施プロジェクトや調査研究のパネル展示やトークショー、ライブラリーコーナーの設置などを行い総合的なイベントとして開催。

期間:2013年2月/場所:六本木ヒルズ/内容:プロジェクト紹介パネル展示・トークイベント(6イベント)開催・ライブラリー設置(メディア芸術に関する研究書、世界の漫画本など)

## ■ トークセッション・シンポジウム

全国各地での開催実績があります。開催場所の地域性を踏まえながら、テーマ設定や登壇者の選定・依頼、関係各所への調整を行います。また告知パンフレットの作成や各媒体・ネットワークを活用した広報・集客活動まで一貫したプロジェクト推進が可能です。

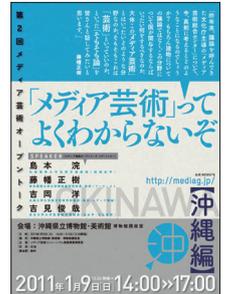
地方開催の実績：  
仙台市、郡山市、須賀川市、  
長岡市、金沢市、京都市、  
福岡市、那覇市



シンポジウム



告知パンフレット



### 実績

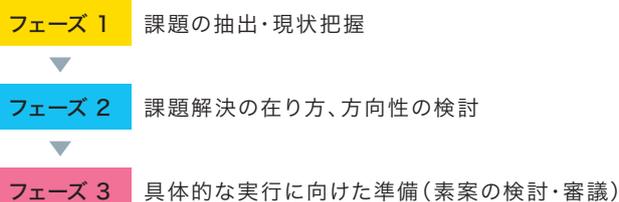
トークセッション 『特撮塾@ふくしま』『特撮塾@にいがた』

トークセッション 『マンガとMANGAをつなぐ翻訳』

シンポジウム 『ゲーム業界におけるキャリアパス、人材育成の過去・現在・未来』 など

## ■ 各種会議・勉強会（事業推進）

事業の推進にあたって、段階に応じた様々な場や会議体運営の実績があります。登壇者や参加者への声掛け、各回の議題の設定などの事務局業務を行います。またワーキンググループの開催や関係者の理解を深める勉強会といったものなども状況に応じて企画提案するなど総合的な事業推進が可能です。



勉強会

### 実績

有識者検討会議 : 課題や方針検討など

勉強会 : 知的財産権の勉強会など

自治体・所蔵館ネットワーク会議 : 地域間の交流、共同事業の検討など

## ■ コミュニケーションツール

「メディア芸術」領域への一般の理解や文化的価値の認識を高めることを目的としたウェブサイト運営、ニュースレターの発行、SNSなどでのコミュニケーション業務の実績があります。

文化・芸術の振興においては、分野の振興に興味関心がある人の理解や文化的価値の認識を高めることが、結果として継続的発展の基盤づくりにつながると私たちは考えています。

そのため、一方的な情報発信ツールに偏らないように、ユーザーでもある分野の専門家や研究者と密にコミュニケーションを取りながら、編集の企画・テーマ選定を進めていきます。また、今世の中で何が起きているのか、何が注目されていて、どのような人が何を語っているのかといった最新動向についても、そうしたネットワーク体制を活かしていち早くキャッチアップし、取り上げるテーマの選定、取材を含めた迅速な全体運営を行うことが可能です。



ウェブサイト



ニュースレター

- インタビュー記事  
(敬称略) 秋元康、伊藤穰一、押井守、近藤光、里中満智子 など
- 分野の研究・最新動向レポート
- 地域の取組紹介レポート



### 実績

ニュース記事(執筆)	: 約200~300件(年間)
ニュースリンク	: 約400件(年間)
コラム・レポート	: 約5件(年間)
イベントカレンダー	: 約300~500件(年間)

## ■ 調査研究

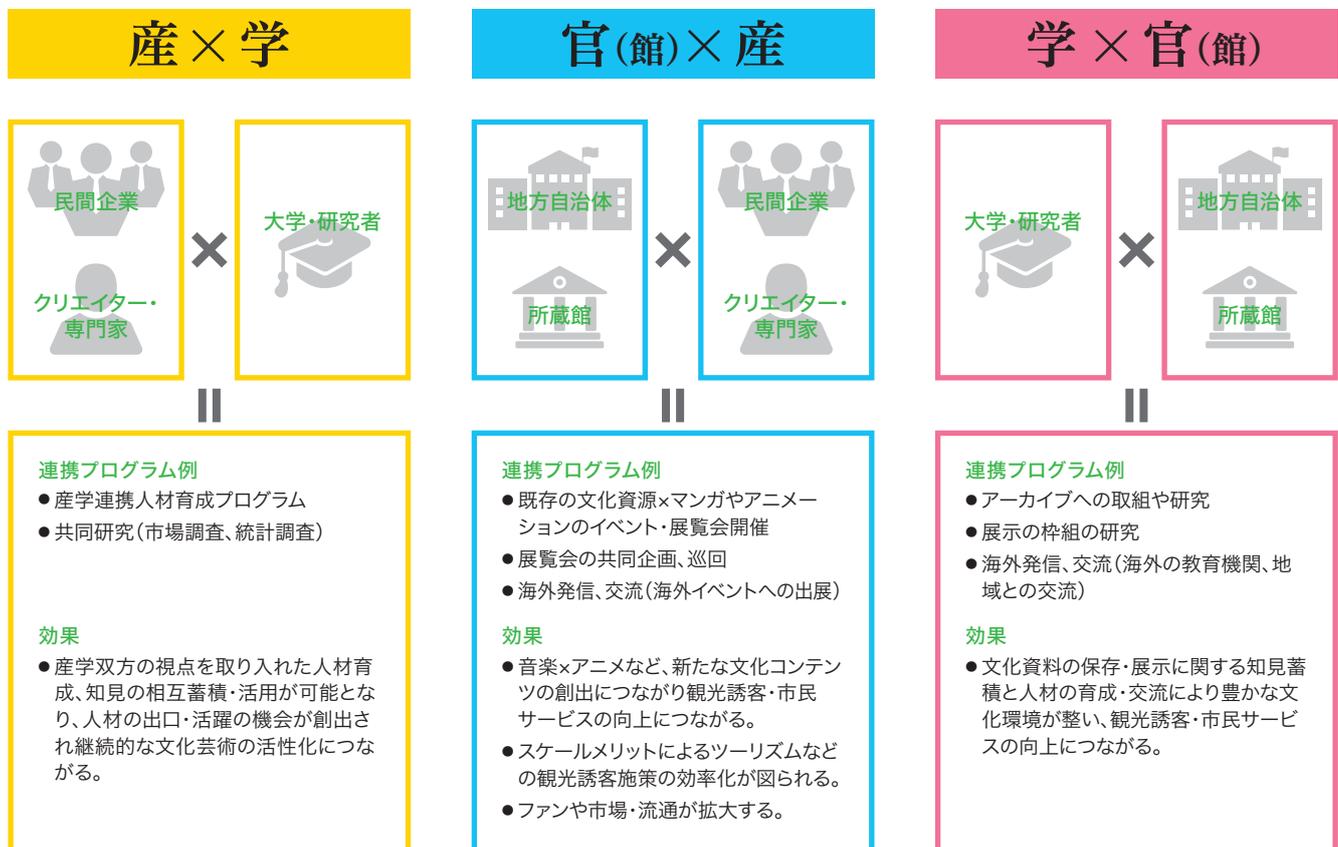
マンガ・アニメ・ゲーム・メディアアートなど日本の文化を世界に発信していくにあたっての基礎情報の収集、統計データや海外での先事例調査などの実績があります。大学・研究者や専門家等のネットワークによるプロジェクト体制をつくり精度高く信頼性の高い調査研究を行います。

### 実績

海外のマンガ・アニメーションに関する所蔵館事例調査
メディア芸術に関する統計データ調査
日本マンガの海外出版状況調査(手塚治虫作品) など

# 私たちの提案・コーディネートのポイント

文化・芸術の発展、育成には多岐に渡る機関・人々が関係します。それぞれを取り巻く環境や活動の目的によって抱える課題や蓄積されたポテンシャルが違うため、相互連携によってノウハウが共有されたり、効率的な運用が可能になったり、また全く新しい文化・芸術の領域が広がったりと、その可能性は未知数です。例えば、我が国にとって文化振興を担う人材不足は大きな課題です。産と学の連携や、専門知識を有した人材の活用、活躍の場を創出することは、質の良い継続的な文化・芸術の発展につながり、最終的には魅力創出、観光誘客へとつながることにもなるでしょう。また所蔵館同士の連携も、ノウハウ・アイデアの共有による効率化のほか、スケールメリットが生まれることによりエンターテインメント性の拡大や情報発信力の向上にもつながります。私たちは、これまでの実績とネットワークによってそれぞれの可能性を引き出すアイデアや事業のご提案が可能です。



## ■ メディア企画部 関係先一覧 (五十音順)

### 【行政機関】

(省庁)  
外務省  
経済産業省  
国土交通省  
文化庁

(都道府県)  
高知県  
東京都  
鳥取県  
福井県  
福島県

(市区町村)  
石巻市  
福井市  
柏市  
北九州市  
京都市  
岐阜市  
郡山市  
札幌市  
渋谷区  
須賀川市  
豊島区  
中野区  
名古屋市  
新潟市  
練馬区

### 【大学・教育機関】

九州大学大学院芸術工学研究院  
京都精華大学  
京都精華大学国際マンガ研究センター  
京都大学大学院文学研究科  
情報科学芸術大学院大学(IAMAS)  
女子美術大学芸術学部  
専修大学ネットワーク情報学部  
多摩美術大学美術学部  
東京藝術大学大学院映像研究科  
東京工芸大学芸術学部  
東京造形大学アニメーション専攻領域  
東京大学大学院情報学環・学際情報学府  
武蔵美術大学視覚伝達デザイン学科  
明治大学国際日本学部  
立命館大学ゲーム研究センター

### 【美術館・所蔵館】

石ノ森萬画館  
川崎市市民ミュージアム  
北九州市漫画ミュージアム  
京都国際マンガミュージアム  
国立国会図書館  
杉並アニメーションミュージアム  
せんだいメディアテーク  
東京国立近代美術館フィルムセンター  
新潟市マンガ情報館・マンガの家  
山口情報芸術センター  
横浜市増田まんが美術館  
米澤嘉博記念図書館  
3331 Arts Chiyoda  
NTTインターコミュニケーション・センター  
Hong Kong Arts Centre

### 【団体・企業】

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会(CESA)  
一般社団法人マンガジャパン  
一般社団法人デジタルコンテンツ協会  
一般社団法人日本動画協会  
公益社団法人日本漫画家協会  
公共財団法人ユニジャパン  
国際ゲーム開発者協会日本(IDGA日本)  
デジタルコミック協議会  
日本オンラインゲーム協会(JOGA)  
日本アニメーション協会  
日本アニメーション学会  
日本デジタルゲーム学会  
日本マンガ学会  
CG-ARTS協会  
NPO法人映像産業振興機構(VIPO)

NPO法人熊本マンガミュージアムプロジェクト  
NPO法人コミュニティデザイン協議会  
株式会社特撮研究所  
株式会社まちづくりまんぼう  
有限会社ガタケット  
国際交流基金/バリ日本文化会館  
ブリティッシュカウンシル

## ■ その他提供サービス

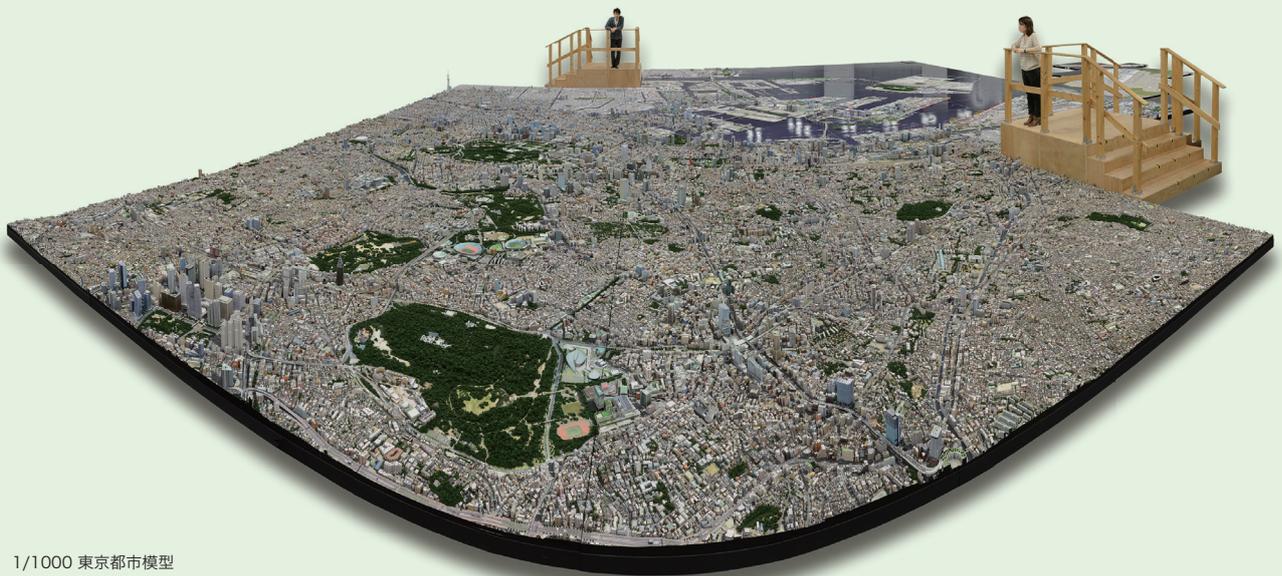
### 都市模型・VR（ヴァーチャル・リアリティ）など

誰もが自分たちが生活する都市の現状を把握し、そして未来を予測できること。

私たちは、都市づくりの開発・営業支援として、独自に開発している都市模型や VR などのコミュニケーションツールの企画・制作も行っています。

都市全体を鳥の視点で俯瞰し、言葉では伝わりにくい都市の構成、街や建物のスケール、位置関係なども一目で把握できる都市模型、一方で新しい建物の視覚的な印象や日照、風向きなど様々な環境変化を人の視点から未来を具体的にイメージできるVR。再開発事業において関係者間で都市のイメージを共有しながら議論、コミュニケーションを重ねていくことはとても大切です。

現在では、こうしたツールを、各都市のシティプロモーションの用途として多数制作依頼を受け、展開しています。



1/1000 東京都市模型



都市模型



都市計画VR



美術館内観VR

DVD制作や  
プロモーション映像、  
展覧会カタログなどの  
制作も行っています。



東京スキャナー (DVD)  
「The One Show」のインタラクティブメディア対象部門  
「One Show Interactive 2004」にて銅賞を受賞。



UIA大会2011  
東京誘致  
プロモーション映像



「文化庁  
メディア芸術祭  
香港展2012」  
カタログ

WEBサイトもご覧下さい。

<http://www.mori.co.jp/urbanlab/>





森ビル株式会社 都市開発本部 計画統括部 メディア企画部

〒106-6155 東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー私書籍1号  
TEL. 03-6406-6637 FAX. 03-6406-9391 <http://www.mori.co.jp/urbanlab/>

2015年8月現在

